



チャリティコンサートを配信



NPO フェスティバルに出展しました



■3周年&出版記念イベント

3周年の節目に記念イベントを行いました。本来ならば、お集まりいただきご支援くださった方々とお顔を合わせて心からの感謝を表したい思いではありましたが、コロナウイルスの感染拡大の影響を鑑み、皆様へは動画配信でのご参加をお願いすることとなりました。イベントでは、3周年の歩みにお礼申し上げますと共に、現在までの相談状のご報告や、小さないのちのドア プロモーションビデオのBGM「結び」を歌ってくださっているPostmanのミニコンサート、この度出版となった「小さなドアを開けて」の漫画を描いてくださったのだますみさんと出版元であるいのちのことば社の山口さんとのトークショーを行い、引き受けて下さったときのお気持ちや、思い入れのある登場人物など、本への思いを語っていただきました。



TV取材中：ニュースで紹介されました 代表挨拶&つながるいのちの木お披露目



Postman ミニコンサート



漫画家のだますみさんとのトークショー

小さないのちのドアを支えてください

小さないのちのドアは現在、寄付金のみで運営しています。どうぞ私たちと一緒に小さないのちのドアを支えてください。



ボランティアの働きも随時募集しています。ホームでの働きや様子は、Instagramで更新中。チェックしてみてくださいね♪

■チャリティコンサート

現在も変わらず多くの相談が寄せられている小さないのちのドア。相談を受けての同行支援など、移動が必要な際にはスタッフの私用車を使用してきましたが、安全面・セキュリティ面、また、移動が必要な事例も今まで以上に増えたことから専用車購入のためのご寄付を募ることとなり、シアターチャーチのご協力の元、チャリティコンサートを開催しました。様々なアーティストが集ってくださり、一台の車と必要な車税のためのご支援とが与えられました。また、このチャリティコンサートを通して小さないのちのドアの活動を知ってくださった方もいらっしゃいます。チャリティコンサートに携わってくださった全ての方々、ご視聴くださった皆様、シェアしてくださった皆様、心よりお礼申し上げます。

小さないのちのドアの3年間の歩み、「つながるいのちの木」についてTVや新聞で取り上げていただきました！



■「つながるいのちの木」のお披露目

小さないのちのドアにつながる女性たちの多くは、社会からはじき出され、否定されたと感じる経験をしてきた方も少なくありません。確かに冷たいことばや、受け入れようとしていない社会があることは事実です。ですが、決してそんな社会だけではなく、温かい社会もあるということ、彼女たちを知ってほしいと、そして温かい社会につながってほしいと願います。彼女たちへメッセージとして何かかたちにすることができないかと考えたのが、ご支援くださる皆さまのお名前を描いたアート「つながるいのちの木」でした。2,000人以上の方のお名前が載っています。たくさんの人たちが、あなたたちのことを守っているんだよ、応援しているんだよ、ということ、これからもお伝えしながら活動を続けてまいります。

つながるいのちの木はホームページでも公開中！こちらでもチェックしてみてくださいね



小さないのちのドアを開けて

思いがけない妊娠をめぐる6人の選択

永原郁子/西尾和子 著 のだますみ 漫画
いのちのことば社フォレストブックス

A5判216頁 ISBN978-4-264-04287-7
税込1,870円(本体1,700円+税)

思いがけない妊娠に悩む女性を24時間体制で支援する「小さないのちのドア」。ここに駆け込んだ6人のケースをドキュメントまんがと現場レポートで紹介する。葛藤の中で人生の選択をしていく女性たちと、命を守ろうと奮闘する支援者の思いが迫る。支援情報付き。

いのちのことば社通販サイト WINGSにて、販売中です！
ご注文はこちらからどうぞ。
<https://www.gospelshop.jp>

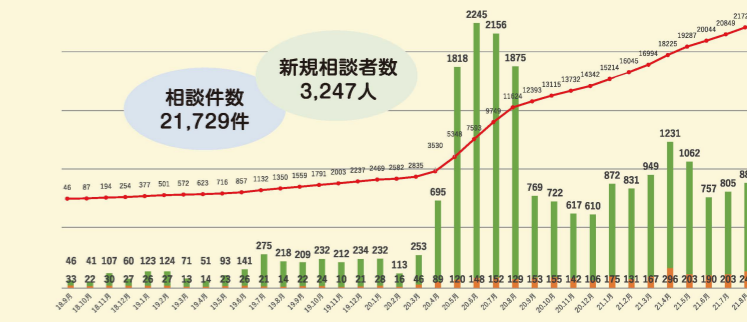
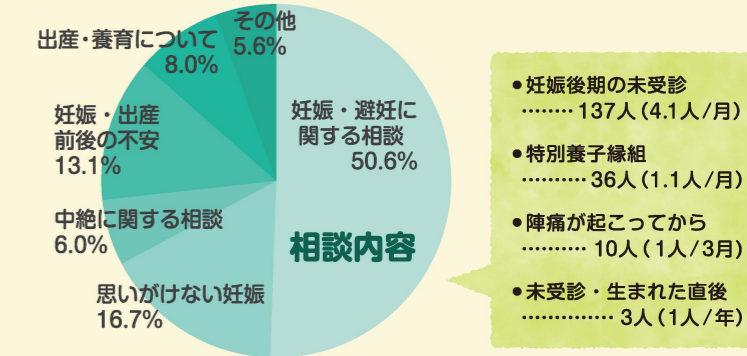
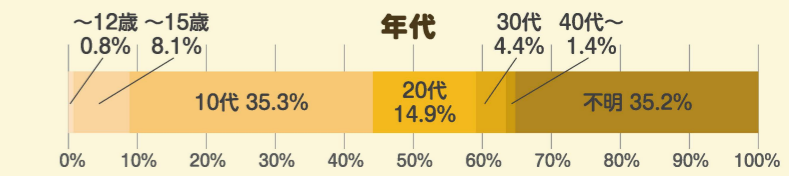
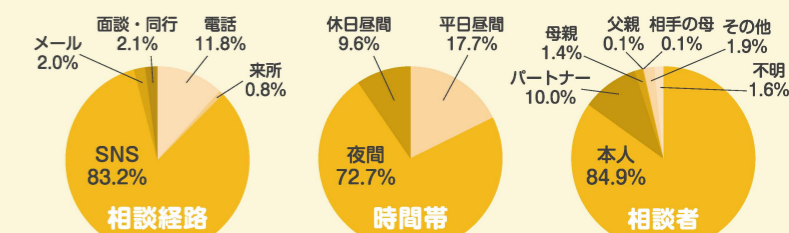
全国の書店・Amazonなどインターネット書店でも購入できます！

■兵庫県・神戸市からの委託事業

2020年9月より「不安や悩みを抱える若年妊婦等相談支援事業」、2021年4月より「妊娠SOS相談事業」を、委託されることになりました。思い悩まれている方が、より相談しやすい体制をさらに強化していきたいと思えます。

■相談実績について

昨年は、春から夏にかけて、コロナの影響もあってか相談が急増しましたが、その後は少し落ち着きを見せつつ、それでも毎月700～1000件程度の相談がありました。長期休みがあると増える傾向がみられています。また兵庫県・神戸市の委託事業により、電話やメールでの相談が増え、相談者数としては増加傾向にあります。妊娠SOS相談事業を実施している団体は少しずつ増えてきていますが、24時間365日開いている窓口は数えるほどしかないために、やはり他の機関があいていない深夜帯の相談が多い傾向にあります。10代の方からの妊娠したかもしれないといったご相談が最も多いですが、思いがけない妊娠によって、孤立している女性たちからの相談も少なくありません。飛び込み出産や孤立出産、新生児の遺棄事件や無戸籍児の出産につながりかねないような、妊娠後期で未受診の方からのご相談や緊張が走るようなご相談もありましたが、これまですべての女性と赤ちゃんのいのちが守られ、また笑顔で女性たちがここから出ていける姿に励まされています。



サポートの種類

1. 一般会員 一口(個人) 10,000円/年(団体) 100,000円/年
2. 賛助会員 一口(個人) 3,000円/年(団体) 30,000円/年
3. マンスリーサポーターになる: 任意の金額/月
4. 寄付をする
5. ボランティアに参加する ※詳細は事務局へ
6. 里親希望(特別養子縁組や里親制度をご紹介) ※詳細は事務局へ

1. オンライン決済(クレジットカード決済)
Syncable(シンカブル)にてクレジットカード決済ができます。
<https://syncable.biz/associate/inochi-door/>
2. 郵便振替・自動送金
記号: 00900-9 / 番号: 333599
加入者名: 小さないのちのドア
3. 現金書留
裏面の小さないのちのドア事務局宛にお願いいたします。
4. 銀行振込
金融機関 三井住友銀行 ゆうちょ銀行
支店名 鈴蘭台支店(348) 099(せきぎや)店
種類・番号 普通5062338 当座0333599
名義 一社)マタニティホーム・ナ 小さないのちのドア

※口座名義人の表記が、変更登記手続きが完了次第「一社)マタニティホーム・マナ」から「公社)小さないのちのドア」に変更になります。
※ご入金くださった方・特に領収証が必要な方は、小さないのちのドア宛(電話/FAX/メール)に、お名前とご住所をお知らせ下さい。